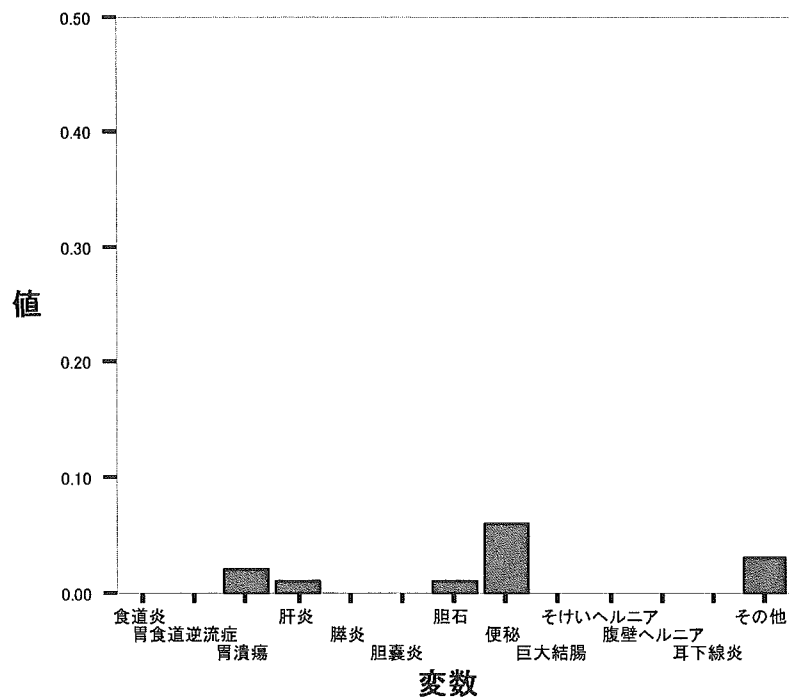


## 二次的障害・消化器系疾患

N=602(グループホーム)

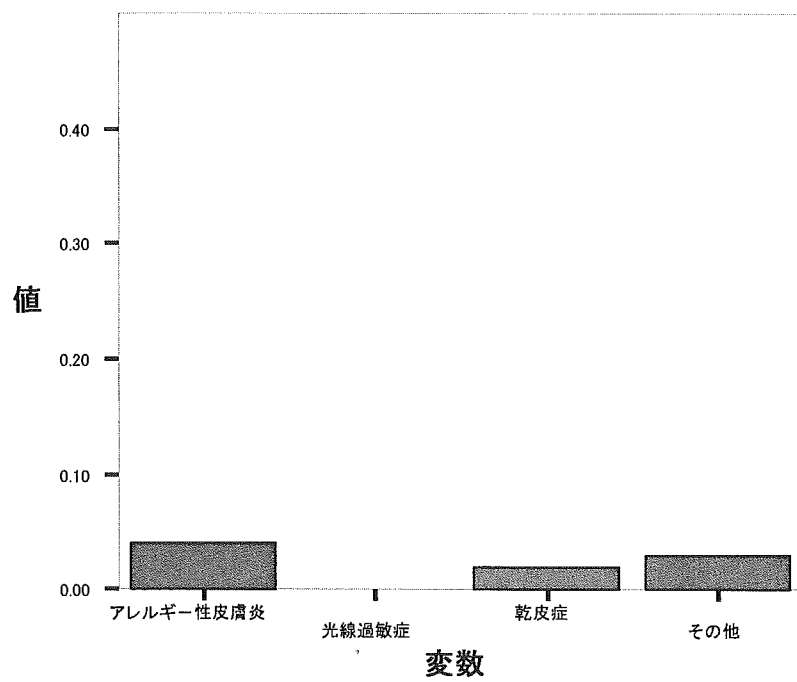


記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
消化器系疾患	602	0	1	86	.14	.350
食道炎	602	0	1	3	.00	.070
胃食道逆流症	602	0	1	1	.00	.041
胃潰瘍	602	0	1	15	.02	.156
肝炎	602	0	1	7	.01	.107
膵炎	602	0	1	1	.00	.041
胆嚢炎	602	0	1	2	.00	.058
胆石	602	0	1	7	.01	.107
便秘	602	0	1	34	.06	.231
巨大結腸	602	0	1	2	.00	.058
そけいヘルニア	602	0	1	2	.00	.058
腹壁ヘルニア	602	0	1	1	.00	.041
耳下線炎	602	0	0	0	.00	.000
その他	602	0	1	19	.03	.175
有効なケースの数 (リストごと)	602					

## 二次的障害・皮膚科疾患

N = 602(グループホーム)

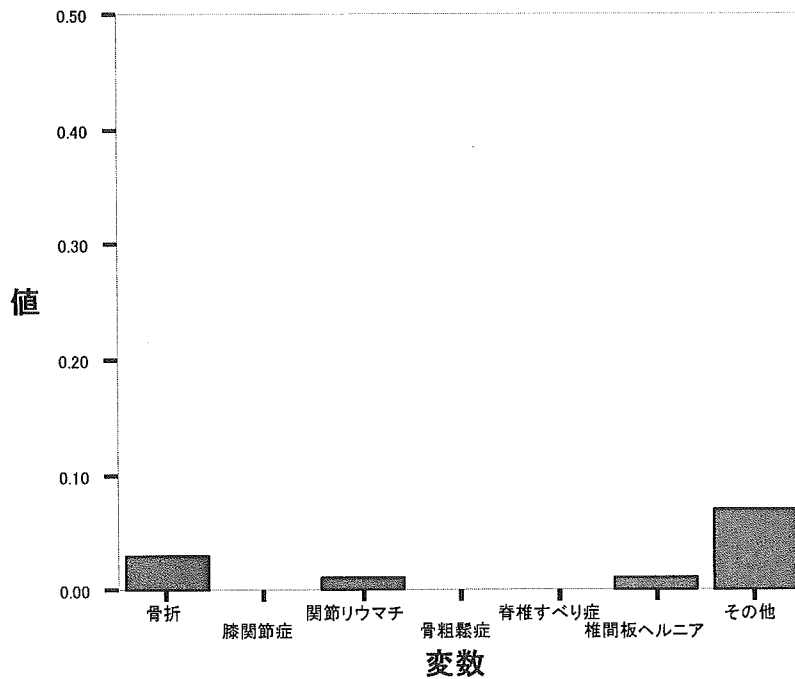


### 記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
皮膚科疾患	602	0	1	52	.09	.281
アレルギー性皮膚炎	602	0	1	22	.04	.188
光線過敏症	602	0	0	0	.00	.000
乾皮症	602	0	1	12	.02	.140
その他	602	0	1	18	.03	.170
有効なケースの数 (リストごと)	602					

## 二次的障害・整形外科疾患

N=602(グループホーム)

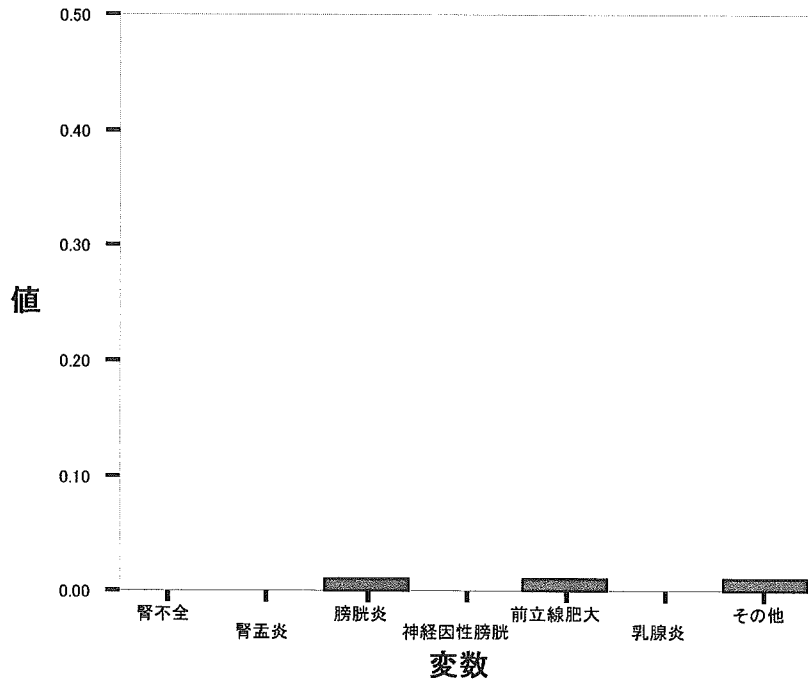


### 記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
整形外科疾患	602	0	1	80	.13	.340
骨折	602	0	1	21	.03	.184
膝関節症	602	0	1	1	.00	.041
関節リウマチ	602	0	1	4	.01	.081
骨粗鬆症	602	0	1	3	.00	.070
脊椎すべり症	602	0	1	3	.00	.070
椎間板ヘルニア	602	0	1	9	.01	.121
その他	602	0	1	43	.07	.258
有効なケースの数 (リストごと)	602					

## 二次的障害・泌尿器科疾患

N=602(グループホーム)

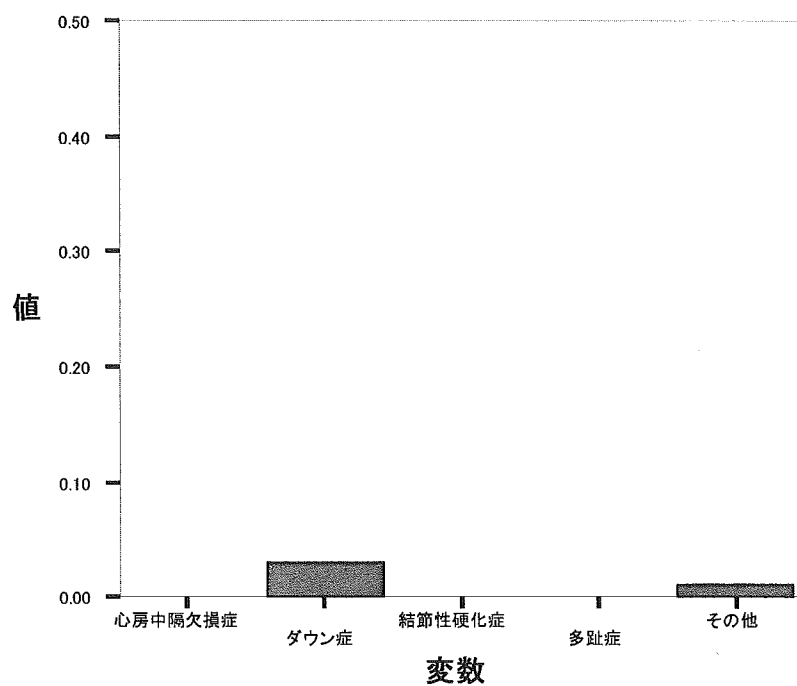


### 記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
泌尿器科疾患	602	0	1	30	.05	.218
腎不全	602	0	1	3	.00	.070
腎盂炎	602	0	1	2	.00	.058
膀胱炎	602	0	1	7	.01	.107
神経因性膀胱	602	0	1	3	.00	.070
前立線肥大	602	0	1	9	.01	.121
乳腺炎	602	0	0	0	.00	.000
その他	602	0	1	8	.01	.115
有効なケースの数 (リストごと)	602					

## 二次的障害・先天奇形・変形

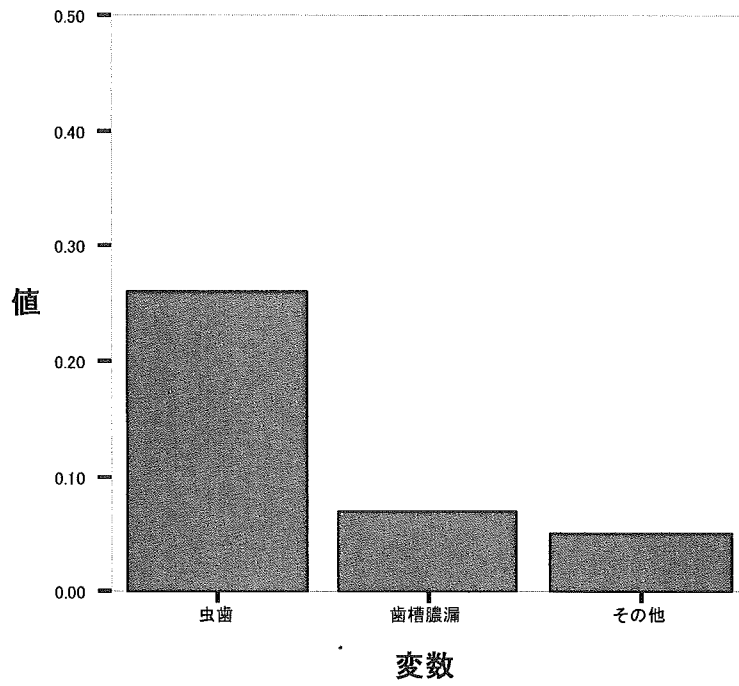
N=602(グループホーム)



### 記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
先天奇形、変形	601	0	1	25	.04	.200
心房中隔欠損症	602	0	0	0	.00	.000
ダウン症	602	0	1	19	.03	.175
結節性硬化症	602	0	1	1	.00	.041
多趾症	602	0	0	0	.00	.000
その他	602	0	1	5	.01	.091
有効なケースの数 (リストごと)	601					

二次的障害・歯科疾患  
N=602(グループホーム)



記述統計量

	度数	最小値	最大値	合計	平均値	標準偏差
歯科疾患	602	0	1	207	.34	.475
虫歯	602	0	1	156	.26	.439
歯槽膿漏	602	0	1	43	.07	.258
その他	602	0	1	30	.05	.218
有効なケースの数 (リストごと)	602					

## アンケート用紙の記入にあたって（手引き）

平成 17 年 12 月 7 日  
国立のぞみの園企画研究部研究課

本研究につきましては、ご協力をいただきありがとうございます。  
評価点のつけ方について手引きを用意しましたので参考にしてください。  
なお、アンケートの締め切りは、1月27日（金）です。あわせてよろしくお願いいたします。

### <判断のチェックポイントについて>

判断のチェックポイントは一つの目安です。各項目ごとに、いくつかの例示用語が示されています。そのなかの一つでも、当てはまるものがあれば、○をつけます。例示用語のすべてに当てはめる必要はありません。あまり深く考え込まずに判断してください。

### <評価点のつけ方>

四つの構成要素ごとに、評価の基準が異なるため、用紙を色分けしてあります。

#### 活動 ピンク

「活動」とは、課題や行為の個人による遂行のことであり、評価点は、「実行状況（支援あり）」と「本人の能力」の2種類あります。

現在、支援を受けていて、活動ができている場合は可に○を、支援のあるなしに関わらず活動ができていない場合は、不可に○をつけます。

能力は、本人の能力のことです。本人が一人で行える能力があると思われれば有に○を、そうでなければ無に○をつけます。

#### 参加 ブルー

「参加」とは、個人の活動がその人の生活や人生の場面で社会的に関わることであり、評価点は、「実行状況（支援あり）」のみ評価します。現在、支援を受けていて参加できている場合には可に○をつけます。支援のあるなしに関わらず参加できていない場合は不可に○をつけます。

#### 環境因子 グリーン

「環境因子」は、本人の立場に立って、その項目が生活する上でプラス（促進因子）またはマイナス（阻害因子）に作用しているかを総合的、全体的に判断します。プラスに作用する場合は+に、マイナスの場合は-に、判断できない時には、どちらでもないに○をつけます。

#### 心身機能 イエロー

「心身機能」は機能障害の有無を評価します。機能障害が有る場合は有に○を、機能障害がない場合は無に○をつけます。

◎ご質問・お問い合わせ TEL 027-320-1450 FAX 027-320-1368  
e-メールアドレス [higuchi@nozomi.go.jp](mailto:higuchi@nozomi.go.jp)（研究課：樋口）

## 基本情報

No.	項目	平成17年12月1日現在		
1	性別	男性 ・ 女性		
2	年齢	歳		
3	療育手帳の有無	有 ・ 無		
4	身体障害者手帳の有無	有 ・ 無		
5	身長・体重	身長	cm ・ 体重	
			kg	
該当する病名に○をつけ、その他は( )に記入してください。	6	1. 感染症	結核 B型・C型等のウイルス肝炎 脳炎 帯状疱疹 トリコモナス膺炎 カンジダ症 水虫 その他( )	無
	2. 腫瘍	悪性腫瘍 子宮筋腫・脂肪種等の良性腫瘍 その他( )	無	
	3. 血液・免疫疾患	貧血 血小板減少性紫斑病 原発性免疫不全症 その他( )	無	
	4. 内分泌・代謝疾患	甲状腺機能亢進症 クレチン症 糖尿病 高脂血症 高尿酸血症 肥満症 その他( )	無	
	5. 精神科疾患	躁鬱病 情緒不安定 行動障害 睡眠障害 自閉症 その他( )	無	
	6. 神経系疾患	脳性マヒ てんかん パーキンソン症候群 筋ジストロフィー 認知症 その他( )	無	
	7. 眼科疾患	視覚障害 中心性網膜炎 緑内障 白内障 その他( )	無	
	8. 耳科疾患	聴覚障害 難聴 中耳炎 その他( )	無	
	9. 循環器系疾患	高血圧 低血圧 狭心症 不整脈 閉塞性動脈炎 静脈炎 痔核 その他( )	無	
	10. 呼吸器系疾患	花粉症 副鼻腔炎 喘息 気管支炎 肺炎 その他( )	無	
	11. 消化器系疾患	食道炎 胃食道逆流症 胃潰瘍 肝炎 膵炎 胆嚢炎 胆石 便秘 巨大結腸 そけいヘルニア 腹壁ヘルニア 耳下腺炎 その他( )	無	
	12. 皮膚科疾患	アレルギー性皮膚炎 光線過敏症 乾皮症 その他( )	無	
	13. 整形外科疾患	骨折 膝関節症 関節リウマチ 骨粗鬆症 脊椎すべり症 椎間板ヘルニア その他( )	無	
	14. 泌尿器科疾患	腎不全 腎盂炎 膀胱炎 神経因性膀胱 前立腺肥大 乳腺炎 その他( )	無	
	15. 先天奇形、変形、染色体異常	心房中隔欠損症 ダウン症 結節性硬化症 多趾症 その他( )	無	
	16. 歯科疾患	虫歯 歯槽膿漏 その他( )	無	
ご記入者名		TEL&FAX	— —	



活 動 71項目		判断のチェックポイント	評 価 点		
			現在の実行 状況 (支援を含む 状態)	本人の能力	
セ ル フ ケ ア	a510	自分の身体を洗う	石鹸を使って全身を洗い、シャワーで流し、タオルで全身を拭くことができるかどうか。	可・不可	有・無
	a520	身体各部の手入れ	歯を磨く、肌にローションを塗る、ひげを剃る、髪の毛をすく、手・足の爪を切る、などができるかどうか。	可・不可	有・無
	a530	排 泄	排尿・排便をトイレで漏らすことなくできているかどうか。生理を予測して対処できているかどうか。	可・不可	有・無
	a540	更 衣	手際よく衣服・靴下・履き物の着脱ができるかどうか。また、気候・状況に応じた衣服の選択ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a550	食べる	箸を使ってきちんと食事ができるかどうか。また、びんや缶を開けることができるかどうか。	可・不可	有・無
	a560	飲 む	例えば、コーヒーに砂糖・ミルクを入れてかき混ぜて飲めるかどうか。また、飲料の栓を開けてストローで飲めるかどうか。	可・不可	有・無
	a570	健康に注意する	気候に合わせた衣服の調節、栄養のバランスを考えた食べ物の摂取、病気やけがをしないような配慮をしているかどうか。	可・不可	有・無
家 庭 生 活	a610	住居の入手	一戸建てやマンションなどの住宅の購入や賃貸契約を結ぶことができるか、また、家具・調度品を据え付けて装飾できるかどうか。	可・不可	有・無
	a620	物品とサービスの入手	近所のスーパーで日常生活に必要な家庭用品・台所用品・食料などを調達し、運んで来れるかどうか。	可・不可	有・無
	a630	調 理	材料を使って手の込んだ料理をつくり、雰囲気のある配膳をすることができるか。あるいは、自分用に少量の材料で簡単な食事をつくることができるかどうか。	可・不可	有・無
	a640	調理以外の家事	家庭電気製品を使用して掃除・洗濯・食後の片づけ・ゴミの処分などの家事ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a650	家庭用品の管理	衣類のアイロンがけ、ボタン付け、自転車・車椅子の手入れ、植物・ペットの世話ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a660	他者への援助	例えば、病気の家族や隣人のセルフケア・移動・食事・コミュニケーションの援助をすることができるかどうか。	可・不可	有・無
対 人 関 係	a710	基本的な対人関係	意見が相違して首を振ったり、目配せをしたり、握手したりできるかどうか。さらに、相手に対する敬意・思いやり・感謝・寛容さを示せるかどうか	可・不可	有・無
	a720	複雑な人間関係	共同生活している仲間に対して、言動・行動・感情を抑制して対人関係を維持しようとしているか。また、年長者・病弱者への思いやりが見られるかどうか。	可・不可	有・無

主 要 な 生 活 領 域	a810	非公式な教育	家庭で教育を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可・不可	有・無
	a815	就学前教育	幼稚園・保育所などで教育を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可・不可	有・無
	a820	学校教育	小学校・中学校で教育を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可・不可	有・無
	a825	職業訓練	就職ができるように職業訓練を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可・不可	有・無
	a840	見習研修 (職業準備)	雇用の前段階としての見習研修を受けられるかどうか。	可・不可	有・無
	a845	仕事の獲得・維持・終了	就職のための職場訪問・採用面接をこなせるか。また、仕事を継続できるかどうか。	可・不可	有・無
	a850	報酬を伴う仕事	正式な雇用関係のない短期のアルバイトや季節労働に従事できるか。さらに、正式な雇用関係のある非常勤労働、あるいは常勤の仕事に従事できるかどうか。	可・不可	有・無
	a855	無報酬の仕事	無報酬のボランティア活動、地域清掃のような労働奉仕ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a860	基本的な経済的取引	実際にお金を払って物品の購入ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a870	経済的自給	自分の預貯金・年金・不動産の管理などができるかどうか。	可・不可	有・無
コ ミ ュ ニ ティ ライ フ ・ 市 民 生 活 ・ 社 会 生 活	a910	コミュニティライ フ	地域において同好の士の集まりのような任意団体、公的性格のある団体、冠婚葬祭などに関与しているかどうか。	可・不可	有・無
	a920	レクリエーション とレジャー	スポーツやゲームの大会、芸術または文化的行事、工芸・趣味の集まり、などに関与しているかどうか。	可・不可	有・無
	a930	宗教とスピリチュ アリティ	宗教団体の行事・活動に参加しているかどうか。	可・不可	有・無
	a940	人 権	本人に関して、日本国憲法第25条第1項が定める基本的人権、国連の知的障害者の権利宣言、および障害者の権利宣言、障害者基本法などに唱われた人権が守られているかどうか。	可・不可	有・無
	a950	政治活動と 市民権	一人の市民として選挙権や被選挙権を行使しているかどうか。	可・不可	有・無
コ ミ ュ ニ ケー ション	a310	話し言葉の理解	例えば、会話の中に出てくる冗談を真に受けずに理解できるかどうか。	可・不可	有・無
	a315	非言語的メッセー ジの理解	相手の顔の表情や手の動き、食事メニューの写真などからその意味を理解できるかどうか。	可・不可	有・無
	a320	公式手話による メッセージの理解	手話のメッセージを理解できるかどうか。	可・不可	有・無
	a330	話すこと	話す言葉が事実を表現しているかどうか、相手に理解されているかどうか。	可・不可	有・無

コミュニケーション	a335	非言語的メッセージの表出	自分のメッセージを伝えるために、身振り手振りを使ったり、絵や写真などを持ち出ししたりすることがあるかどうか。	可・不可	有・無
	a340	公式手話によるメッセージの表出	手話を使えるかどうか。	可・不可	有・無
	a345	書き言葉によるメッセージの表出	例えば、家族に手紙が書けるかどうか。	可・不可	有・無
	a350	会 話	初対面の人に対して自己紹介ができるかどうか。また、会話を続けたり、終わりに慣習的な挨拶ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a355	ディスカッション	多人数の議論の中に入ることができるかどうか。	可・不可	有・無
	a360	コミュニケーション用具および技法の利用	電話をかけたり、携帯電話、パソコンを使用したりすることができるかどうか。	可・不可	有・無
運動・移動	a410	基本的な姿勢の変換	椅子から立ち上がったたり、しゃがんだり、ベッドに横になったり、身体を曲げたりなど、姿勢の変換ができるかどうか。	可・不可	有・無
	a415	姿勢の保持	必要に応じて同じ姿勢（臥位・座位・立位・しゃがみ位など）を保つことができるかどうか。	可・不可	有・無
	a420	乗り移り（移乗）	姿勢を変えずにベンチで座っている位置を横に動けるかどうか。	可・不可	有・無
	a430	持ち上げることと運ぶこと	物を高く持ち上げる、手で運ぶ、肩・背に担いで運ぶ、頭にのせて運ぶ、物を置くことができるかどうか。	可・不可	有・無
	a435	下肢を使って物を動かすこと	足を使って妨害物をどかしたり、ボールを蹴ったりすることができるかどうか。	可・不可	有・無
	a440	細やかな手の使用	テーブル上の硬貨をつかむ、楊枝をつまむ、両手で引き出しを開ける、はさみを使う、つかんでいた物を放す、などができるかどうか。	可・不可	有・無
	a445	手と腕の使用	ドアノブを回して開け閉めをする、物を取ろうとして手を伸ばす、ハンドルを回す、ボールを投げる、または受け取る、などができるかどうか。	可・不可	有・無
	a450	歩 行	短距離（1キロ未満）、長距離（1キロ以上）の歩行が可能か。凸凹道・傾斜地の歩行が可能か。障害物をよけて歩けるかどうか。	可・不可	有・無
	a455	移 動	這うこと、階段の上り下り、走ること、ジャンプすること、プールで泳ぐこと、などができるかどうか。	可・不可	有・無
	a460	さまざまな場所での移動	居宅内での歩行による移動、居宅の周辺を歩いて移動または散歩することがあるかどうか。	可・不可	有・無
	a465	用具を用いての移動	車椅子や歩行器を使用して移動できるかどうか。	可・不可	有・無
	a470	交通機関や手段の利用	バス・電車・タクシーを利用できるかどうか。	可・不可	有・無
a475	運転や操作	車イス、電動車イス、シニアカー、自転車を操作できるかどうか。	可・不可	有・無	

学習と知識の応用	a110	注意して視ること	テレビやビデオの映像、スポーツの試合、子どもが遊ぶ様子などに注目して視ようとしているかどうか。	可・不可	有・無
	a115	注意して聞くこと	テレビやビデオの音声、カセットの音楽、人の歌声などが聞こえる方向に注意して聴こうとしているかどうか。	可・不可	有・無
	a130	模倣	人のしぐさのまね、聴いた歌を口ずさむ、ひらがなや漢字をなぞるなどの行為が見られるかどうか。	可・不可	有・無
	a135	反復	覚えようとして同じ言葉・文章・歌を繰り返し復唱することがあるかどうか。	可・不可	有・無
	a140	読むことの学習	書かれた文字・文章（点字を含む）を正しく発音して理解しているかどうか。	可・不可	有・無
	a145	書くことの学習	漢字の書き順や日本語の文法に則って自分の意図したいことを書こうとしているかどうか。	可・不可	有・無
	a150	計算の学習	足し算・引き算・かけ算・割り算が日常生活に困らない程度にできるかどうか。	可・不可	有・無
	a155	技能の習得	箸・スプーンの使い方、積み木・オセロ・カルタなどのゲーム、ボール投げなどができるようになるか。	可・不可	有・無
	a160	注意を集中する	周囲の状況（人の動き・雑音等）にとらわれず、落ち着いていられるかどうか。あるいは平静でいられるかどうか。	可・不可	有・無
	a163	思考	一人で考え込んだり、友達と話したり、物語をつくったりすることがあるかどうか。	可・不可	有・無
	a166	読むこと	新聞や絵本・書物などを読もうとするかどうか。	可・不可	有・無
	a170	書くこと	手紙を書いたり、楽しい思い出をつづったり、何かを書こうという行為があるかどうか。	可・不可	有・無
	a175	問題解決	例えば、仲間同士が順番を巡って言い争っているときに、それを解決する方法を発見できるかどうか。	可・不可	有・無
	a177	意志決定	例えば、スーパーで清涼飲料水を買う場合、多数の選択肢の中から自分でこれと選べるかどうか。	可・不可	有・無
一般的な課題と要求	a210	単一課題の遂行	例えば、玄関の新聞を取りに行けるかどうか。	可・不可	有・無
	a220	複数課題の遂行	例えば、玄関の新聞を取りに行き、居間のテーブルにおけるかどうか。	可・不可	有・無
	a230	日課の遂行	例えば、日々の活動についてその時間配分を考えながらやっているかどうか。	可・不可	有・無
	a240	ストレスとその他の心理的要求への対処	例えば、音楽を聞く、外出するなどのストレスの解消法を持っているかどうか。	可・不可	有・無

参 加 26項目		判断のチェックポイント		評 価 点
				現在の実行状況 (支援を含む 状態)
家 庭 生 活	p610	住居の入手	戸建て住宅・マンションなどの住宅の購入または賃貸契約を結ぶことができるかどうか。また、家具・調度品を据え付けて装飾できるかどうか。	可 ・ 不可
	p620	物品とサービスの入手	近所のスーパーで日常生活に必要な家庭用品・台所用品・食料などを調達し、運んで来れるかどうか。	可 ・ 不可
	p630	調 理	たくさんの材料を使って手の込んだ料理をつくり、雰囲気のある配膳をすることができるか。あるいは、自分用に少量の材料で簡単な食事をつくることができるかどうか。	可 ・ 不可
	p640	調理以外の家事	家庭電気製品を使用して掃除・洗濯・食後の片づけ・ゴミの処分などの家事ができるかどうか。	可 ・ 不可
	p650	家庭用品の管理	衣類のアイロンがけ、ボタン付け、自転車・車椅子の手入れ、植物・ペットの世話ができるかどうか。	可 ・ 不可
	p660	他者への援助	例えば、病気の家族や隣人のセルフケア・移動・食事・コミュニケーションの援助をすることができるかどうか。	可 ・ 不可
特 別 な 人 間 関 係	p730	よく知らない人との人間関係	面識のない人に道を聞くことができるか。また、知らない人から道を聞かれて知らんぷりしないかどうか。	可 ・ 不可
	p740	公的な関係	権限・地位・名声のある人と形式的な関係をつくれるか。さらに、自分と同等または下位の人の場合ではどうか。	可 ・ 不可
	p750	非公式な社会的関係	友人・隣人・知人・同居人・仲間と打ち解けた関係をつくれるかどうか。	可 ・ 不可
	p760	家族関係	子ども・親・兄弟姉妹・親戚との関係を継続できるかどうか。	可 ・ 不可
	p770	親密な関係	特定の個人と恋愛・結婚・内縁という親密な関係をつくれるかどうか。	可 ・ 不可
生 主 活 要 領 な 域	p810	非公式な教育	家庭で教育を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可 ・ 不可
	p815	就学前教育	幼稚園・保育所などで教育を受けられるかどうか、もしくは既に受けられたかどうか。	可 ・ 不可

主要な生活領域	p820	学校教育	小学校・中学校で教育を受けられたかどうか。	可 ・ 不可
	p825	職業訓練	就職ができるように職業訓練が受けられたかどうか。	可 ・ 不可
	p840	見習研修 (職業準備)	雇用の前段階としての見習研修が受けられたか、または受けられるかどうか。	可 ・ 不可
	p845	仕事の獲得 ・維持・終了	就職のための職場訪問・採用面接をこなせるか。また、仕事を継続できるかどうか。	可 ・ 不可
	p850	報酬を伴う仕事	正式な雇用関係のない短期のアルバイトや季節労働に従事できるか。さらに、正式な雇用関係のある非常勤労働、あるいは常勤の仕事に従事できるかどうか。	可 ・ 不可
	p855	無報酬の仕事	無報酬のボランティア活動、地域清掃のような労働奉仕ができるかどうか。	可 ・ 不可
	p860	基本的な経済的取引	実際にお金を払って物品の購入ができるかどうか。	可 ・ 不可
	p870	経済的自給	自分の預貯金・年金・不動産の管理などができるかどうか。	可 ・ 不可
コミュニティライフ・市民生活・社会生活	p910	コミュニティライフ	地域において同好の士の集まりのような任意団体、公的性格のある団体、冠婚葬祭などに関与しているかどうか。	可 ・ 不可
	p920	レクリエーションとレジャー	スポーツやゲームの大会、芸術または文化的行事、工芸・趣味の集まり、などに関与しているかどうか。	可 ・ 不可
	p930	宗教とスピリチュアリティ	宗教団体の行事・活動に参加しているかどうか。	可 ・ 不可
	p940	人権	本人に関して、日本国憲法第25条第1項が定める基本的人権、国連の知的障害者の権利宣言、および障害者の権利宣言、障害者基本法などに唱われた人権が守られているかどうか。	可 ・ 不可
	p950	政治活動と市民権	一人の市民として選挙権や被選挙権を行使しているかどうか。	可 ・ 不可

環境因子 58項目		判断のチェックポイント	評価点	
			促進因子(+) または 阻害因子(-)	
生産品と用具  (障害のある人の生活機能を改善する ため、改造や特別設計された 器具、装置、用具)	e110	個人消費用の生産品や物質	飲料を含む食品（加工されていない天然もの、加工・調理品を含む）や薬（薬草、合成薬品を含む）などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e115	日常生活における個人用の生産品と用具	衣類・家具・家庭用品、または義肢・補聴器・ペースメーカーなどの福祉用具の使用などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e120	個人的な屋内外の移動と交通のための生産品と用具	自転車・自動車・バス・電車、または車椅子・歩行器・リフト付き自動車などの利用が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e125	コミュニケーション用の生産品と用具	テレビ・ビデオ・電話機などの利用、または眼鏡・コンタクトレンズ・補聴器・人工内耳・人工声帯などの使用が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e130	教育用の生産品と用具	書物・教育用玩具・パソコン、または福祉用の特殊なパソコンなどの使用が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e135	仕事用の生産品と用具	身体構造・障害に合わせた作業台、わかりやすい作業工程表などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e140	文化・レクリエーション・スポーツ用の生産品と用具	太鼓・タンバリン・ピアノカ・ビーチボール・お手玉などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e145	宗教とスピリチュアリティ儀式用の生産品と用具	十字架・聖書・数珠などの宗教的儀式に欠かせない物品などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e150	公共の建物の設計・建設用の生産品と用具	建物の出入り口・内部構造のバリアフリー化、車椅子用トイレ・エレベーター・専用の座席、点字による案内版などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e155	私用の建物の設計・建設用の生産品と用具	住居の出入り口・内部構造のバリアフリー化、障害者用に設計されたトイレ・風呂場・キッチンなどが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e160	土地関連開発の生産品と用具	バリアフリー化した歩道や公園、車椅子用公衆トイレなどが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e165	資産	預貯金・不動産・貴金属・技能などの財産が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e210	自然地理	居住・生活環境は山間部か、平野部か。降雨時の水はけがよいかどうか。そうした地理的環境が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e215	人口・住民	居住・生活環境は人口密集地か、疎らな地域か。そうした地域性が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない	

自然環境と人間がもたらした環境変化	e220	植物相と動物相	居住・生活環境は林・野原・田畑など植物の多い地域か、また野生動物がみられる地域か。そうした自然環境が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e225	気 候	気温・湿度・降水量・積雪量・風・四季の変化などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e230	自然災害	居住・生活環境周辺の火山の噴火、台風、地震などの自然災害が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e235	人的災害	居住・生活環境周辺に廃液・廃棄物などの環境問題がないか。ある場合、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e240	光	日中の居住・生活環境は日光が当たるかどうか。そうした環境が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e245	時間的变化	居住・生活環境から十分なスペースの空・月・星が見られるかどうか。そうした環境が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e250	音	鳥や犬の鳴き声、隣室・隣家の人声、音楽などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e255	振 動	自動車・工場などによる振動が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e260	空気の質	屋外・屋内の空気の質が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
支援と関係ある人間は心情的なものではなく、提供される身	e310	家 族	両親・兄弟姉妹・子ども・祖父母・里親・養父母の存在が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e315	親 族	伯（叔）父・伯（叔）母・甥・姪の存在が、活動と参加にどのように影響しているかどうか。	+ ・どちら ・- でもない
	e320	友 人	昔からの親友の存在が、活動と参加にどのように影響しているかどうか。	+ ・どちら ・- でもない
	e325	知人・仲間・同僚・隣人・コミュニティの成員	同じ施設の仲間、地域の知人・隣人などの存在が、活動と参加にどのように影響しているかどうか。	+ ・どちら ・- でもない
	e330	権限を持つ立場にある人々	後見人（保佐人など）、雇用主、施設長などの存在が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちら ・- でもない
	e340	対人サービス提供者	入所（通所）施設の職員、世話人、ヘルパー、ボランティアなどの存在が、活動と参加にどのように影響しているかどうか。	+ ・どちら ・- でもない
	e345	よく知らない人	地域住民、見学者、セールスマンの存在が、活動と参加にどのように影響しているかどうか。	+ ・どちら ・- でもない



	e350	家畜・家禽など	ペットや家畜の存在が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e355	保健の専門職	医師・歯科医・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・義肢装具士・臨床心理士などの存在が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e360	その他の専門職	弁護士・ソーシャルワーカー・社会福祉士・介護福祉士などの存在が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
態 度	e410	家族の態度	家族は本人のことをどのように考えているのかなど、家族の態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e415	親族の態度	親族は本人のことをどのように考えているのかなど、親族の態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e420	友人の態度	友人は本人のことをどのように考えているのかなど、友人の態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e425	知人・仲間・同僚・隣人・コミュニティの成員の態度	同じ施設の仲間・地域の知人・隣人などは、本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e430	権限を持つ立場にある人々の態度	後見人（保佐人など）、雇用主、施設長が本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e440	対人サービス提供者の態度	入所（通所）施設の職員・世話人・ヘルパー・ボランティアは、本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e445	よく知らない人の態度	見学者、セールスマン、地域住民は、本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e450	保健の専門職者の態度	医師・歯科医・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・義肢装具士・臨床心理士は、本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e455	その他の専門職者の態度	弁護士・ソーシャルワーカー・社会福祉士・介護福祉士は、本人のことをどのように考えているのかなど、彼らの態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
	e460	社会的態度	文化的なサークル、社会問題などに関するグループに所属しているかどうかなど、本人の社会的態度が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e465	社会的規範・慣行・イデオロギー	政治色のあるグループや宗教的色合いの濃い団体に属していないかなど、そうした面が活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない	
	e515	建築・建設に関連するサービス・制度・政策	ハートビル法に基づいて公共的性格を有する建築物が、バリアフリーの方向に指導・誘導されていることについて、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない

サービス・制度・政策

e530	公共事業サービス・制度・政策	電気・ガス・水道・下水道・ゴミの収集などの公共事業が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e535	コミュニケーションサービス・制度・政策	郵便・電話・電子メール・宅配便が、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e540	交通サービス・制度・政策	ノンステップバスの導入、駅舎にエレベーター・エスカレーター・リフトの設置、乗り物内に車椅子スペースの確保、音響信号機の設置などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e545	市民保護サービス・制度・政策	急病時の患者搬送に消防署の救急車を利用、行方不明者の捜索で警察に応援依頼などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e550	司法サービス・制度・政策	成年後見制度、法の欠格条項の見直しなどが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e555	団体と組織に関するサービス・制度・政策	障害者・家族の団体、社会福祉支援団体の機関誌などの情報サービスが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e560	メディアサービス・制度・政策	新聞の配達、テレビ・ラジオの報道、文字や手話による放送などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e570	社会保障サービス・制度・政策	支援費制度、国民年金制度、生活保護制度、障害基礎年金制度、特別障害者手当など。福祉事務所の存在。所得税・住民税・相続税の障害者控除。各種公共料金の減免措置などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e575	一般的な社会的支援サービス・制度・政策	療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳の制度、身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談所・児童相談所・精神保健福祉センターの存在、地域福祉権利擁護事業などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e580	保健サービス・制度・政策	母子健康手帳の制度、老人保健法による医療・保健事業の制度、介護保険制度、保健所が実施する保健サービスなどが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e585	教育と訓練のサービス・制度・政策	特別支援学級・盲学校・聾学校・養護学校の存在、通級の制度、高等教育などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e590	雇用と労働のサービス・制度・政策	公共職業安定所・障害者職業センター・障害者雇用支援センターの存在、障害者雇用率制度などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない
e595	政治的サービス・制度・政策	出身地の都道府県・市町村の首長の障害者に対する政治姿勢、居住地の都道府県・市町村の首長の障害者に対する政治姿勢などが、活動と参加にどのように影響しているか。	+ ・どちらでもない

心身機能 78項目		判断のチェックポイント	評価点	
精神機能	b110	意識機能	呼びかけにきちんと反応して周囲への意識が清明であるか、意識レベルが変動することがあるかどうか。	有 ・ 無
	b114	見当識機能	年月日・曜日、自分がいる場所や周囲の状況、自分が誰であるか、身近の他者が誰であるかを理解しているかどうか	有 ・ 無
	b117	知的機能	成人に達するまでに知的機能に発達遅滞がみられたかどうか、または成人後に認知症状が現れたかどうか。	有 ・ 無
	b122	全般的な心理社会的機能	例えば、集団生活の中で周囲の仲間・同僚と言葉を交わさず、話しかけても視線を合わさず、交流を深めようとしない傾向があるかどうか。（自閉症を含む）	有 ・ 無
	b126	気質と人格の機能	外向的か内向的か、協調性・誠実性・信頼性があるか、かっとするのではないか、楽観的か悲観的か、臆病か大胆かなど、個人の生来の素質に関係する精神機能がみられるかどうか。	有 ・ 無
	b130	活力と欲動の機能	何かをしようとする意欲・行動力があるか、食欲・物欲があるか、また衝動を抑えることができるか。	有 ・ 無
	b134	睡眠機能	毎日十分な睡眠がとれているか、寝つきがよいか、夜中に何度も目を覚めることはないか。	有 ・ 無
	b140	注意機能	物事に集中できるか、注意を移すことができるか、同時に二つ以上のことに意を注ぐことができるか。	有 ・ 無
	b144	記憶機能	ちょっとまえのこと・昔のことを覚えているか、または思い出すことができるか。	有 ・ 無
	b147	精神運動機能	動作や会話が遅くなったり、しぐさや自発性が減ったりすることはないか、また反対に足で床を叩くとか手を揉むとか、非生産的な行動が過剰になって落ち着きがなくなることはないか。	有 ・ 無
	b152	情動機能	喜怒哀楽の表現・程度が適切な範囲で極端でないか。	有 ・ 無
	b156	知覚機能	音・ものの大きさや形・におい・味の識別、ものを触れたときの感じ方、自分の位置に関する空間的な識別など。	有 ・ 無
	b160	思考機能	思考に時間がかかりすぎないか、論理が首尾一貫しているか、妄想的でないか、強迫的で抑制されていないか。	有 ・ 無
	b164	高次認知機能	ものごとを抽象化・体系化したり、時間に沿って考えたり、計画を立てることができるか。また、自分のやっていることを洞察したり、ものごとを判断して解決の方向へ道筋をつくることができるか。	有 ・ 無
	b167	言語に関する精神機能	話し言葉・書き言葉などのメッセージを理解したり、自分で意味のあるメッセージを作ったりできるか。	有 ・ 無
	b172	計算機能	たし算・引き算・かけ算・割り算ができるか。また、言葉による問題を計算式に変えたり、複雑な計算ができるか。	有 ・ 無
	b176	複雑な運動を順序立てて行う精神機能	複雑で目的をもった運動の順序付け・協調がうまくできるかどうか。例えば、運動麻痺・知覚障害はないのにマッチで火をつける動作ができない、人のまねができない、服をきちんと着れないなど。	有 ・ 無
	b180	自己と時間の経験の機能	あたかも自分が傍観者であるかのように、または夢の中にいるかのように感じたり、切断された手足が存在するように感じたり、見たことがないのに見たような気がする、などがあるかどうか。	有 ・ 無

感覚機能と痛み	b210	視覚機能	光を感じてものの色・大きさ・形が見えるかどうか。	有 ・ 無
	b215	目に属する構造の機能	危険なものが近づくと目をつぶる、動くものを目で追いかける、涙を流す、などができるかどうか。	有 ・ 無
	b220	目・付属構造関連の感覚	目の疲労感・異物感・灼熱感・奥の圧感・かゆみなどの感覚（痛みを除く）を感じることもあるかどうか。	有 ・ 無
	b230	聴覚機能	音を感じ、識別し、音源・方向を定め、話し言葉かどうかを区別できるかどうか。	有 ・ 無
	b235	前庭機能	身体の位置を直す、バランスをとる、動く方向に合わせる、などができるかどうか。	有 ・ 無
	b240	聴覚・前庭機能関連の感覚	耳鳴り・めまい・回転性めまいに伴う嘔気・転びそうな感覚・耳内のかゆみ・耳がつーんとする感じ、などがあるかどうか。	有 ・ 無
	b250	味覚	苦味・甘味・酸味・塩味を感じるができるかどうか。	有 ・ 無
	b255	嗅覚	香りや臭いを感じるができるかどうか。	有 ・ 無
	b260	固有受容覚	手すりのない下りの階段を転ばずに降りれるかどうか。椅子にきちんと座れるかどうか。	有 ・ 無
	b265	触覚	ものに触れてその性状や質感を感じとれるかどうか。（例：触覚脱失、触覚過敏）	有 ・ 無
b270	温度刺激等関連感覚機能	熱さ・冷たさ・振動・皮膚への圧迫・不快な感覚を感じとれるかどうか。	有 ・ 無	
b280	痛みの感覚	身体各部の痛み刺激を感じとれるかどうか。	有 ・ 無	
音声と発話の機能	b310	音声機能	喉頭を通る空気によって種々の音を発生させることができるかどうか。（例：開鼻声、閉鼻声、噴声、荒れ声）	有 ・ 無
	b320	構音機能	話し言葉の音声を発生させることができるかどうか。（例：痙性・失調性・弛緩性構音障害、構音不能症）	有 ・ 無
	b330	音声言語の流暢さとリズム	話し言葉に流れ・速さ・リズムがあり、声の高さが調節できるかどうか。	有 ・ 無
	b340	言語以外の発声機能	歌を唱ったり、ハミングしたり、泣き叫んだりして音声を発生させることができるかどうか。	有 ・ 無
心血管系・呼吸系・器系の機能・免疫系	b410	心機能	心拍数・リズム・心拍出量・心電図などが正常かどうか（例：頻脈、徐脈、不整脈）	有 ・ 無
	b415	血管の機能	動脈や静脈に異常があるかどうか。（例：動脈硬化、間歇性跛行の動脈狭窄、静脈瘤）	有 ・ 無
	b420	血圧の機能	血圧が正常範囲内にあるかどうか。（例：高血圧、低血圧、起立性低血圧）	有 ・ 無
	b430	血液系の機能	赤血球・白血球・ヘモグロビン・血小板・凝固系が正常かどうか。（例：貧血、血友病）	有 ・ 無
	b435	免疫系の機能	ツベルクリン反応はプラスか、薬物・食物・花粉などにアレルギーがあるかどうか。	有 ・ 無